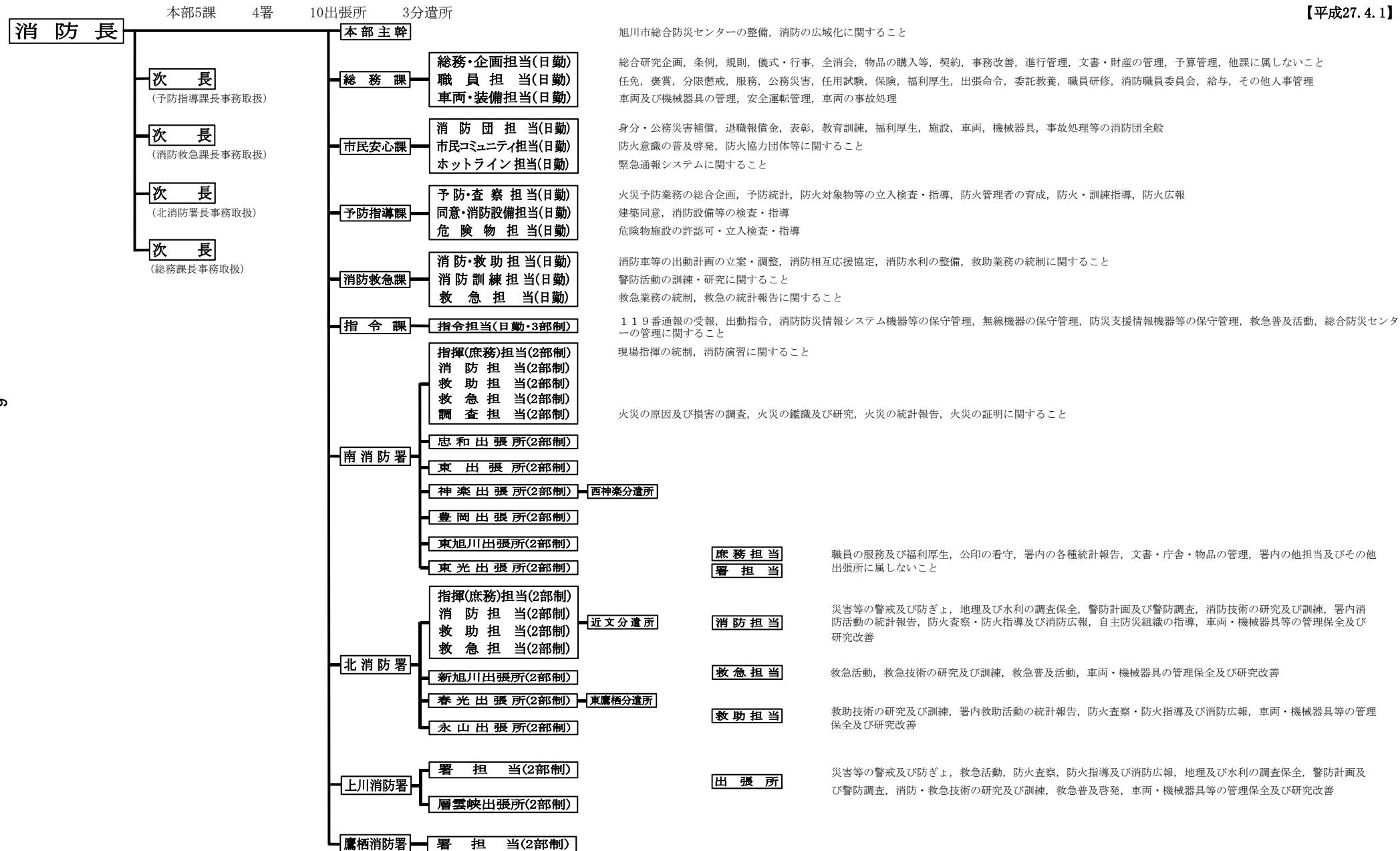


II 消防の現況

1 總務編

1 組織と事務分掌

【平成27.4.1】



2 消防予算と事業

平成27年度（2015年度）の旭川市一般会計予算は、1,584億円で前年度と比較して1.4%の増となっている。

消防予算にあっては、住民が安心して暮らすことができる安全なまちづくりを目指し、31億8,643万円が計上されている。

過去5年間の当初予算

(単位：千円)

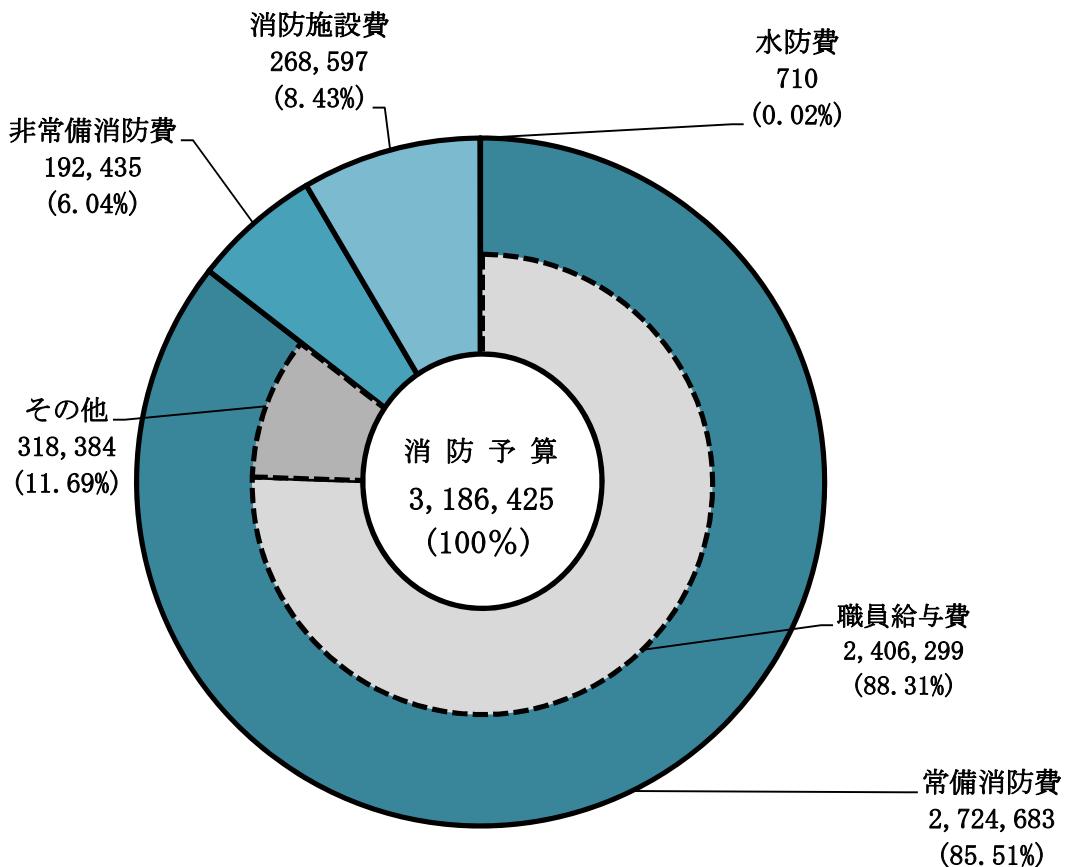
区分 年度	市一般会計予算 A(千円)	消防予算 B(千円)	$\frac{B}{A} \times 100$ (%)
平成23年度	155,660,000	3,021,121	1.9
平成24年度	152,580,000	3,009,406	2.0
平成25年度	155,760,000	2,914,596	1.9
平成26年度	156,200,000	3,100,839	2.0
平成27年度	158,420,000	3,186,425	2.0

平成27年度（2015年）消防予算内訳

(単位：千円)

区分	平成27年度予算額	平成26年度予算額	増減
市一般会計	158,420,000	156,200,000	2,220,000
消防費 (一般会計比)	3,186,425 (2.0%)	3,100,839 (2.0%)	85,586 -
常備消防費	2,724,683	2,735,305	△10,622
非常備消防費	192,435	187,956	4,479
消防施設費	268,597	176,868	91,729
水防費	710	710	-

平成27年度（2015年度）消防費予算構成比（単位：千円）



※ 上川町及び鷹栖町が本市に委託している消防事務以外の事務（消防団事務、消防水利等）に係る予算額は含んでいない。

平成27年度の主な事業

(単位：千円)

事業名	主な事業内容	事業費
消防自動車整備費	<ul style="list-style-type: none"> ・水槽付消防ポンプ自動車（水Ⅱ）購入 ・化学消防ポンプ自動車購入 ・高規格救急自動車購入 ・高度救命処置用資機材整備 	166,630
高齢者等防火安全推進費	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急通報システム通報機器(300組)整備 	82,031
救急高度化推進費	<ul style="list-style-type: none"> ・救急救命士等養成 ・救急普及啓発用資機材整備 	12,543
消防活動資機材整備費	<ul style="list-style-type: none"> ・災害活動用資機材(面体・山岳救助資機材等)の購入 	5,625
消防庁舎整備費	<ul style="list-style-type: none"> ・北消防署車庫暖房設備改修 ・消防団詰所ホース乾燥塔改修 ・旧消防団詰所解体 	5,080
消防団活動推進費	<ul style="list-style-type: none"> ・消防団員防火衣貸借(710式) ・中継送水用貯水タンク整備(5基) 	4,215

3 消防職員

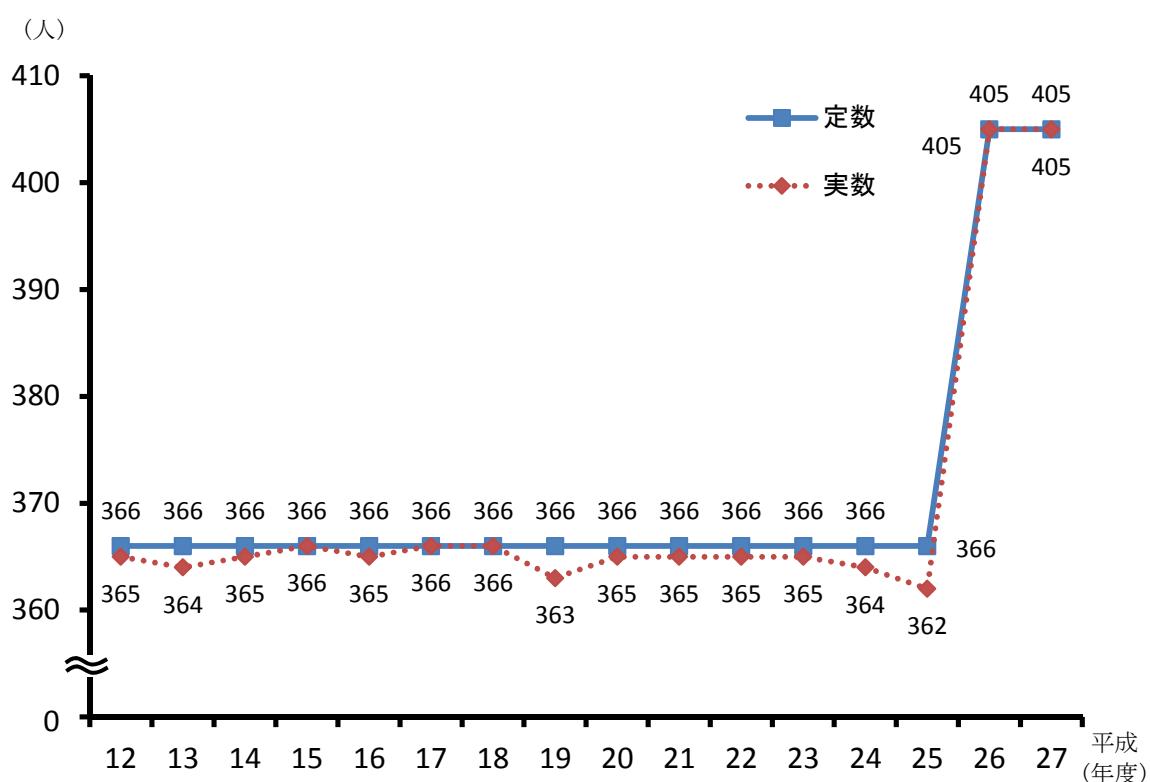
消防職員数

(単位:人) 【平成27.4.1】

合 計	消防吏員									その他		
	小計	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	小計	事務職員	技術職員
	405	405	1	4	19	60	43	159	76	43	0	0

※ 派遣・研修中の職員を含む。 ※ 市出向中の職員8人を除く。

消防職員数の推移



※ 平成26年度以降の数値は上川署配置職員32人及び鷹栖署配置職員17人を含む。

消防吏員採用試験状況

(単位：人) 【年度】

区分		総 数		
		大 卒	短 大 卒	高 卒
応募者数	158	62	4	92
受験者数	127	51	3	73
合格者数	11	5	0	6
採用者数	8	3	0	5

公務災害発生状況

(単位：件) 【年度】

項目 種別	発生件数	療養状況			
		1週間未満	1か月未満	1か月以上	その他
火災出動	1	0	1	0	0
救急出動	0	0	0	0	0
訓練	1	1	0	0	0
点検整備	1	0	0	1	0
その他の	3	0	0	3	0
合計	6	1	1	4	0